



MONITOUCH

テクニカルインフォメーション

2003年9月30日

テーマ	三菱 QnH QJ71C24 との接続に関して		
該当機種	V7、V6シリーズ	No. TI-M-0019-1	1/8

1. 目的

QJ71C24は、RS232Cインタフェース(CH1)またはRS422/485インタフェース(CH2)を装備しています。

各CHとVシリーズを接続する際の設定手順を説明します。

2. 接続環境

モニタッチ : V710iT

PLC : Q02H+QJ71C24

使用ソフト : GX Developer

3. 設定方法

QJ71C24のCH1又はCH2に、以下の設定で接続します。

ボーレート : 115 kbps
データ長 : 8ビット(固定)
ストップビット : 1ビット
パリティ : 偶数

補足)

CH1, CH2を同時に使用することも可能です。

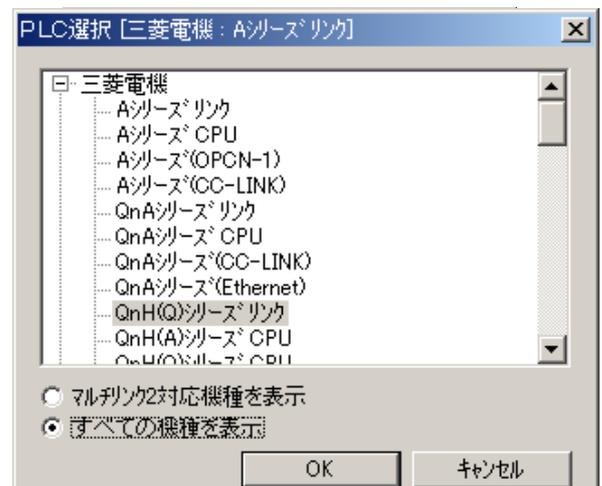
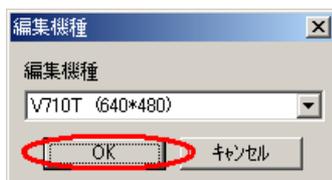
その場合、ボーレートは最大57600BPSまでとなります。

V-SFTの設定

V-SFTを立ち上げ、新規画面を作成します。

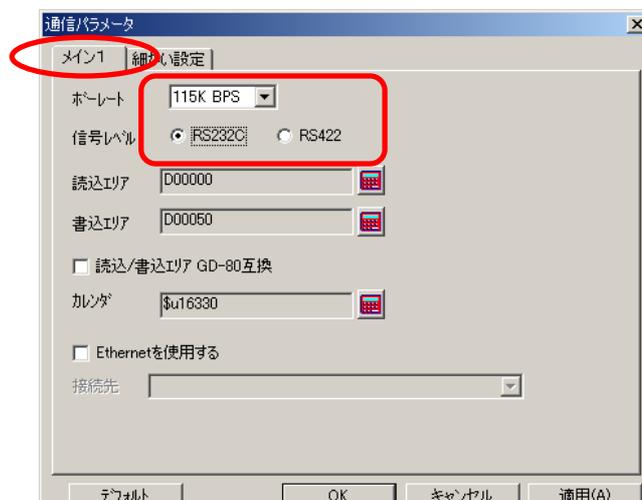
モニタッチの機種を選択し、[OK]をクリックします。

次に、PLCの機種「三菱電機 QnH(Q)シリーズリンク」を選択し、[OK]をクリックします。



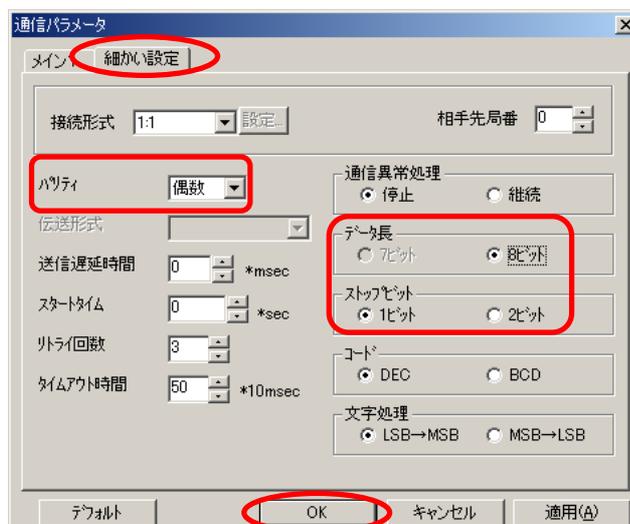
「通信パラメータ」ダイアログが表示されます。

ボーレート：115KBPS、**信号レベル**：RS232C 又は RS422 を設定します。



[細かい設定] タブをクリックします。

パリティ：偶数、**ストップビット**：1ビットを設定します。**データ長**：8ビットは固定です。



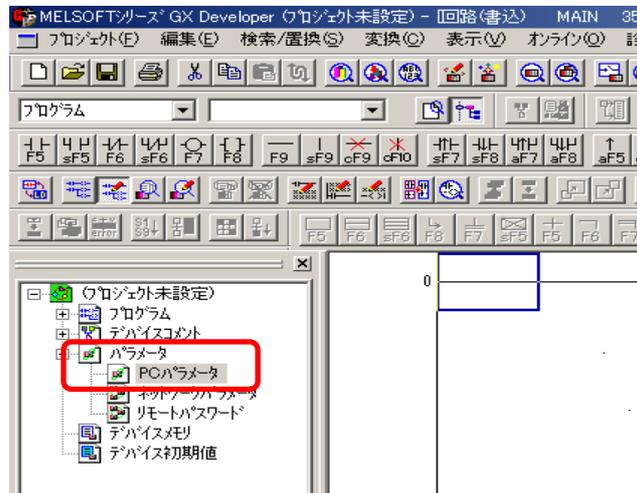
[OK]をクリックします。

Vシリーズの通信設定は完了です。

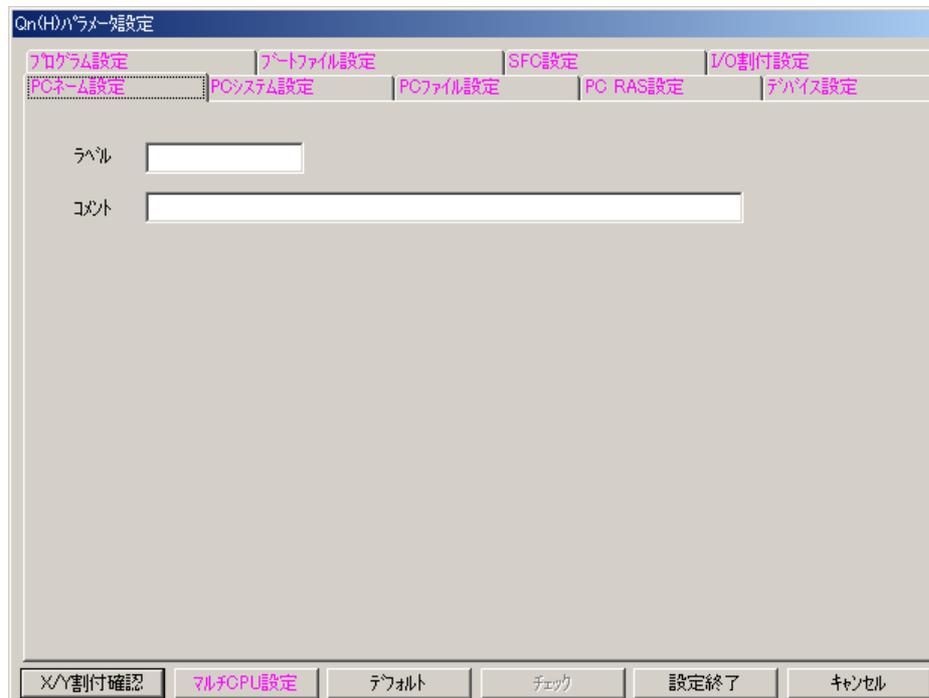
GX Developerの設定

GX Developerを起動します。

[パラメータ] [PCパラメータ]をダブルクリックします。



「Qn(H)パラメータ設定」ダイアログが表示されます。



パラメータ設定を行います。[I/O 割付設定]タブを選択して下さい。

I/O 割付けをします。

種別 : インテリ
 形名 : QJ71C24
 点数 : 32
 先頭 X Y : 0000

先頭 XY はユニットを装着する場所によって任意に設定。



上記のように設定した後、[スイッチ設定]をクリックします。

[I/O エット、インテリジェント機能ユニットスイッチ設定]ダイアログが表示されます。

スイッチ設定を行います。

CH 1 で接続する場合

スイッチ 1 : 0BEE

スイッチ 2 : 0005

CH 2 で接続する場合

スイッチ 3 : 0BEE

スイッチ 4 : 0005

スイッチ設定の詳細は
 次ページ参照



スイッチ 5 は局番の設定です。RS-422/485 の場合に設定します。

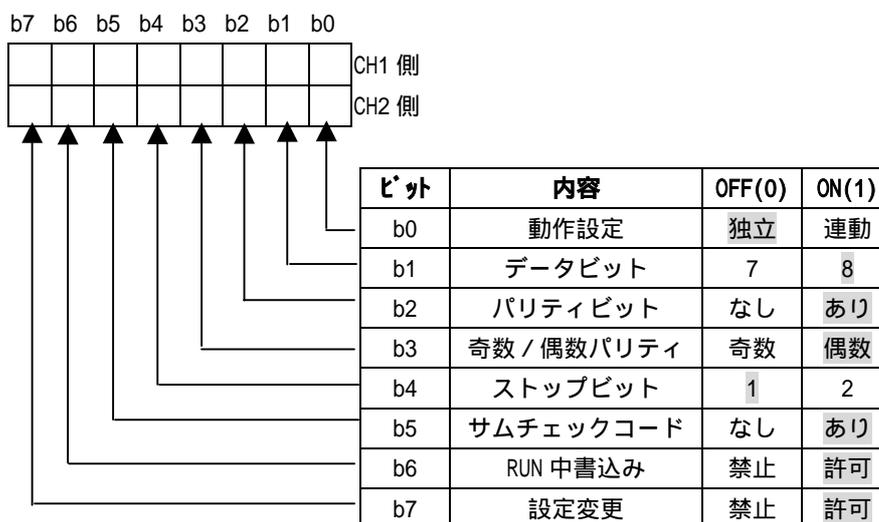
上記のように設定します。

スイッチ 1 ~ スイッチ 5

下表により、各スイッチの設定値を 16 ビットのバイナリデータに組み合わせて、各インタフェースの伝送仕様、交信プロトコルなどを設定します。

スイッチ番号	内容	
スイッチ 1	b15 ~ b8	b7 ~ b0
	CH1 通信速度設定	CH1 伝送設定
スイッチ 2	CH1 交信プロトコル設定	
スイッチ 3	b15 ~ b8	b7 ~ b0
	CH2 通信速度設定	CH2 伝送設定
スイッチ 4	CH2 交信プロトコル設定	
スイッチ 5	局番設定	

伝送設定 (CH1 側 : スイッチ 1 (下位) , CH2 側 : スイッチ 3 (下位))



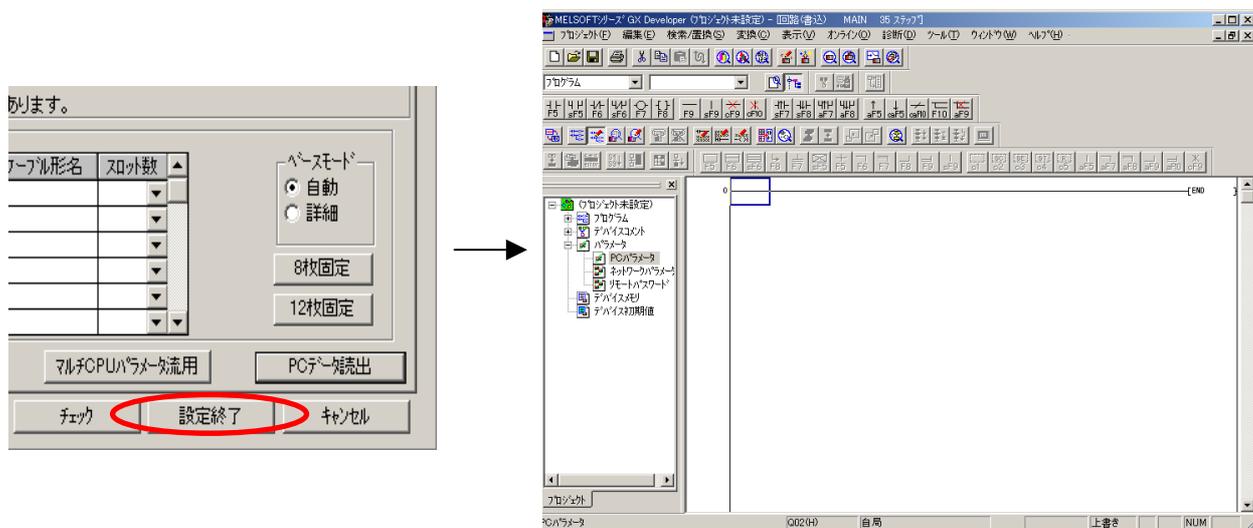
通信速度設定 (CH1 側 : スイッチ 1 (上位) , CH2 側 : スイッチ 3 (上位))

通信速度 (単位 : bps)	ビット位置	通信速度 (単位 : bps)	ビット位置
	b15 ~ b8		b15 ~ b8
50	0FH	14400	06H
300	00H	19200	07H
600	01H	28800	08H
1200	02H	38400	09H
2400	03H	57600	0AH
4800	04H	115200	0BH
9600	05H	230400	0CH

交信プロトコル設定 (CH1 側 : スイッチ 2、CH2 側 : スイッチ 4)

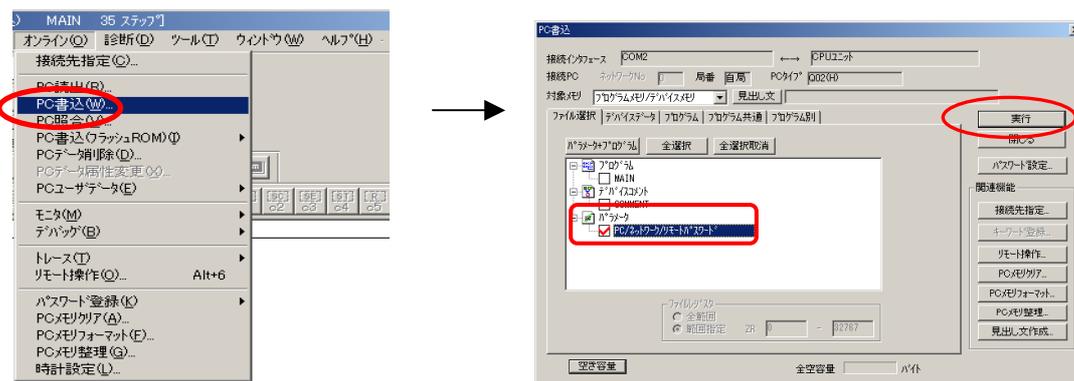
設定番号	内容	備考	
0H	GX Developer 接続	GX Developer 通信速度、伝送仕様は自動設定。	
1H	MC プロトコル	ASCII コードによる交信で A 互換 IC フレーム、QnA 互換 2C/3C4C フレームによる指定形式での交信用	
2H			形式 1
3H			形式 2
4H			形式 3
5H			形式 4
6H	無手順プロトコル	無手順プロトコルによる交信用	
7H	双方向プロトコル	双方向プロトコルによる交信用	
8H	連動設定用	CH1 と CH2 の各インターフェースを連動動作で使用するとき CH1 側に設定 (CH2 側の交信プロトコルで動作)	
9H ~ DH	設定禁止	-	
EH	ROM/RAM/スイッチテスト	ユニットの自己診断テスト用	
FH	単体折返しテスト	ユニットの各インターフェースの動作確認用	

設定が完了したら、[設定終了]を選択し、メイン画面に戻ります。



[オンライン] [PC 書込]を選択し、設定した内容を転送します。

[PC/ネットワーク/リモートホスト]にチェックを入れてから[実行]をクリックします。



転送が完了すると、以下のダイアログが表示されます。[OK]で閉じます。



以上で QJ71C24 のパラメータ設定は終了です。

4. 接続

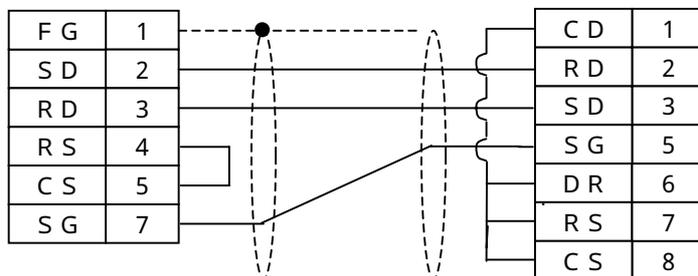
RS232C

Vシリーズ

D-sub 25pin(Male:凸)

QJ71C24

D-sub 9pin(Male:凸)



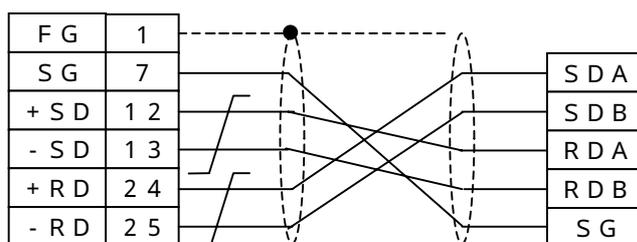
* ツイストシールド線使用

RS422

Vシリーズ

D-sub 25pin(Male:凸)

QJ71C24



* ツイストシールド線使用

お問い合わせは...



発紘電機株式会社 技術相談窓口 TEL : 076-274-5130 FAX : 076-274-5208